

点検 DB 運用開始に伴うデータ作成ガイドライン（案）

【前提条件】

- ・ R5.6 月事務連絡時点における情報に基づき作成するものである。このため、今後、各データベースへの登録に関する変更があった際は、本ガイドラインの変更を行う必要がある。
- ・ R6 年度においては、工事受注者は従来通り道路施設基本データを作成（C050 舗装を除く）し、開発建設部の道路管理データベースデータ作成業務で道路管理 DB 登録用データを作成し、本局の道路管理データベース更新業務で必要に応じて点検 DB に登録できる様式にデータ加工する。
- ・ マニュアル類は必ず最新版を参照する。

令和 6 年 3 月

北海道開発局 建設部 道路維持課

1. はじめに

道路施設の諸元等の基本データについては、平成26年度11月14日付け国道保第19号「道路管理データベースへの基本データの計画的な登録について」において、「道路管理データベースシステム（MICHI）」（以下、道路管理DB）に計画的に登録を行っている。

また、北海道開発局においては、道路管理DBのサブシステムの位置づけで以下の情報についてもデータ整備して道路の維持管理に活用している（①②に関してはデータ参照のみ）。

- ①舗装データベース管理システム（新点検要領対応）
- ②舗装データベース管理システム（旧点検要領対応）
- ③附図検索システム
- ④舗装台帳閲覧システム
- ⑤情報ボックス整備状況閲覧システム
- ⑥資料検索システム（道路管理DB基幹システムに組み込まれている）



図 1.1 道路管理 DB のポータル画面

一方、令和4年7月12日付け国道技企第13号「全国道路施設点検データベースの本格運用開始について」において、全国道路施設点検データベース（以下、「点検DB」という。）の積極的な活用、定期点検の結果等の点検DBへの登録等について周知された。

このため、道路管理DB及び点検DBへ登録する各種データ（設計、工事、点検情報）の作成・登録する業務・工事、参照するデータ、作成方法等が不明確となり、データ作成に関する問い合わせが多く発生している。

本ガイドライン（案）は、道路管理DB及び点検DBへ登録する各種データを円滑に作成・登録できるよう各業務で作成するデータ、使用マニュアル類及び作成に当たっての留意事項等を記載したものである。

2. 対象とするデータベースとデータ種類

本ガイドライン（案）にて対象とするデータベースは「道路管理 DB」と「点検 DB」であり、それぞれの DB にて管理しているデータ種類を下表に示す。

表 2.1 道路管理 DB とデータ種類

道路管理 DB	サブシステム			
	資料検索	附图検索	舗装台帳閲覧	情報ボックス 整備状況閲覧
基本諸元 写真・図面	重要構造物図面設 計図書	道路基本図 道路構造管理図 付属物管理図	舗装施工区分台帳図 舗装定規図	整備状況模式図 整備管理路線図 管理台帳 等

表 2.2 点検 DB とデータ種類

道路橋 DB	トンネル DB	付属物 DB	舗装 DB	土工 DB
77 条調査* 点検情報 道路管理データ (MICH I) 補修補強工事調書	77 条調査* 点検情報 道路管理データ (MICH I)	77 条調査* 点検情報 道路管理データ (MICH I)	舗装設計情報 舗装構成情報 点検情報 点検計画* 詳細調査* FWD 調書*	77 条調査* 点検情報 道路管理データ (MICH I) 防災点検*

*本ガイドラインでは、業務や工事において施設の基本諸元や定期点検の情報を作成・登録する部分を対象とするため、職員が登録する情報や詳細調査などの情報は対象外とした。

3. 各データベースの対象工種

道路管理 DB (MICH I) 及び点検 DB で取り扱う工種は下表のとおりである。

表 3.1 各データベースの対象工種

No.	区分	コード 番号	工種名	MIC HI	点検 DB	No.	区分	コード 番号	工種名	MIC HI	点検 DB	No.	区分	コード 番号	工種名	MIC HI	点検 DB
1	周辺 状況	A010	管轄	●		24	道路 構造	C070	鉄道交差点	●		47	附属 物 DB 及び 付帯 施設	E070	交通遮断機	●	
2		A020	敷地	●		25		C080	歩道自歩道	●		48		E080	I T V	●	
3		A030	地名	●		26		C090	独立専用自歩道	●		49		E090	車両感知器	●	
4		A070	D I D 区域	●		27		C100	中央帯	●		50		E100	車両計測	●	
5		B010	交通規制	●		28		C110	環境施設帯	●		51		E110	気象観測	●	
6		B020	交通現況	●		29		D010	橋梁	●	●	52		E120	災害予知装置	●	
7		B030	規制区間	●		30		D020	橋側歩道橋	●	●	53		E130	自動車駐車場	●	
8	道路 構造	C010	路線道路現況	●		31	D030	横断歩道橋	●	●	54	E140		自転車駐車場	●		
9		C012		●		32	D040	トンネル	●	●	55	E150		雪崩防止	●	●	
10		C013	供用区間	●		33	D050	洞門	●	●	56	E160		落石防止	●	●	
11		C014	道路規格	●		34	D060	スノーシエット	●	●	57	E170		消雪パイプ	●		
12		C015	路線指定年月等	●		35	D070	地下横断歩道	●	●	58	E180		ロードヒーティング	●		
13		C018	登坂車線区間	●		36	D080	道路 B O X	●	●	59	E190		除雪 S T	●		
14		C019	停車帯区間	●		37	D090	横断 B O X	●	●	60	E200		防災備蓄	●		
15		C01A	避讓車線区間	●		38	D100	パイカルバート	●	●	61	E210		共同溝	●		
16		C01B	副道区間	●		39	D110	のり面	●	●	62	E220		CAB電線共同溝	●		
17		C01C	ランプ区間	●		40	D120	擁壁	●	●	63	E230		植栽	●		
18		C020	縦断勾配	●		41	E010	防護柵	●		64	E240		遮音施設	●		
19		C021	バーチカルカーブ	●		42	E020	照明		●	65	E250		遮光フェンス	●		
20		C030	平面線形基本	●		43	E030	反射式視線誘導	●		66	E270		流雪溝	●	●	
21		C040	幅員構成	●		44	E040	自光式視線誘導	●		67	E330		光ケーブル	●		
22		C050	舗装基本		●	45	E050	標識		●	68	E334		光ケーブル端局	●		
23		C060	道路交差点	●		46	E060	情報板		●	69	E350		ビーコン	●		

表 3.2 点検 DB で取り扱う工種

区分	番号	工種（施設）	点検 DB				
			道路橋	トンネル	附属物	舗装	土工
道路構造	C050	舗装				○	
構造物	D010	橋梁基本	○				
	D020	橋側歩道橋基本	○				
	D030	横断歩道橋基本			○		
	D040	トンネル基本		○			
	D050	洞門基本					○
	D060	スノーシェッド基本					○
	D070	地下横断歩道基本	○※1				○
	D080	道路 BOX 基本	○※1				○
	D090	横断 BOX 基本	○※1				○
	D100	パイプカルバート基本					○
	D110	のり面基本					○
	D120	擁壁基本					○
附属物 及び 附帯施設	E020	照明基本			○※2		
	E050	標識基本			○※2		
	E060	情報板基本			○※2		
	E150	雪崩防止基本					○
	E160	落石防止基本					○
	E270	流雪溝					○

※1：地下横断歩道基本、道路 BOX 基本、横断 BOX 基本の 3 施設のうち、道路軸方向(斜角考慮)の外寸 2m 以上、かつ土被り 1m 未満のカルバートは R5 年度更新データから橋梁又は橋側歩道橋として登録する。

※2：照明、標識、情報板については、施設数が膨大であり、データのクレンジングを効率的に実施するため、定期点検業務において登録することを基本とする。

4. データ作成・登録等に関する工事・業務

本ガイドライン（案）におけるデータ作成・登録に係る対象工事・業務は以下のとおりである。

- ①設計業務（舗装 DB のみ）
- ②新設・修繕工事
- ③点検業務
- ④データ作成業務（開建）
- ⑤データ更新業務（本局）

5. 各種データの作成登録等に関する説明

各種データの作成・登録に関する詳細は、各マニュアルを参照するものとするため、本ガイドライン（案）では、各業務・工事にて作成・登録するデータ種類と工種や参照するマニュアル及び留意事項等について整理を行った。

次ページに各業務・工事にて作成・登録する各種データを整理し、該当する実施内容は別資料として下表の内容を整理したため、各種データ作成時の参考にするものとする。

表 5.1 各種データの作成に関する記載事項

NO.	項目	記載内容
1	実施内容	該当するデータ作成・登録内容
2	実施者	実施する業務や工事
3	関連システム (データベース)	当該データ作成・登録に係るシステム(データ抽出・登録含む) ①道路管理データベース ②全国道路施設点検データベース
4	内容説明	実施内容の概要説明
5	使用データ等	当該するデータ作成・登録において使用するデータやシステムを記載 なお、既存登録データの抽出が必要となる場合は、抽出対象となるデータベースを記載
6	使用マニュアル	当該するデータ作成・登録において参照するマニュアル及びマニュアルの入手先を記載
7	対象工種	当該するデータ作成・登録において対象となる工種
8	留意事項	当該するデータ作成・登録において留意すべき事項

6. 別紙について

業務において作成した道路管理 DB 登録用データを点検 DB へ登録するには、一部データ加工が必要となるため、加工方法及び各種作業手順を別紙 1 に整理する。

また、現在別々に登録・管理されている、77 条調査施設の情報と道路管理 DB の情報について比較し、整合チェックする手順を別紙 2 に整理する。

種 別	設計業務	新設・修繕工事	点検業務	データ作成業務 (開建)	データ更新業務 (本局)
共通データ					
道路施設基本データ作成		○ 説明1			
道路管理データベース(基幹システム)					
道路施設データ作成 (道路施設データの確認)				○ 説明2 ○ 説明2-1	
道路基本情報データ作成				○ 説明3	
登録用データ作成				○ 説明4	
登録用データ更新					○ 説明5
データ登録					○ 説明6
道路管理データベース(サブシステム)					
資料検索システム					
重要構造物図面・設計図書作成		○ 説明7			
登録用データ作成				○ 説明8	
データ登録					○ 説明9
附図検索システム					
登録用データ作成				○ 説明10	
データ登録					○ 説明11
舗装台帳閲覧システム					
登録用データ作成				○ 説明12	
データ登録					○ 説明13
情報ボックス整備状況閲覧システム					
登録用データ作成				○ 説明14	
データ登録					○ 説明15
全国道路施設点検データベース					
道路橋DB					
諸元情報					
登録用データ作成				○ 説明16	
データ登録					○ 説明17
点検情報					
データ作成・登録			○ 説明18		
補修補強工事調書					
データ作成・登録		○ 説明19			
トンネルDB					
諸元情報					
登録用データ作成				○ 説明20	
データ加工・登録					○ 説明21
点検情報					
データ作成・登録			○ 説明22		
付属物DB					
諸元情報(横断歩道橋)					
登録用データ作成				○ 説明23	
データ加工・登録					○ 説明24
諸元情報(照明/標識/情報板)					
データ作成・登録			○ 説明25		
点検情報					
データ作成・登録			○ 説明26		
舗装DB					
設計情報					
データ作成・登録	○ 説明27				
工事情報					
データ作成・登録		○ 説明28			
点検情報					
データ作成・登録			○ 説明29		
土工DB					
諸元情報					
登録用データ作成				○ 説明30	
データ加工・登録					○ 説明31
点検情報					
データ作成・登録			○ 説明32		

説明1	道路施設基本データ(共通データ)		
実施内容	道路施設基本データ作成	実施者	新設・修繕工事
関連システム	道路管理DB／点検DB		
内容説明	当該工事において新設・更新・撤去した施設に対して、道路施設台帳情報の基となる道路施設の基本情報を作成するものである。 本データは「道路管理DB」、「点検DB(一部工種)」の情報の基になる。		
使用データ等	完成図書類 既存の道路施設データ ※道路管理DB、点検DBから既存登録データを抽出 道路施設基本データ作成システム／道路施設台帳記入シート ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)		
使用マニュアル	道路施設基本データ作成マニュアル(北海道開発局) ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)		
対象工種			

道路施設基本データは、下表に示す工種を対象に作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点	●	47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	●
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道	●	48		E080	I T V	●
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道	●	49		E090	車両感知器	●
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯	●	50		E100	車両計測	●
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯	●	51	E110		気象観測	●	
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)	●	52	E120		災害予知装置	●	
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53	E130		自動車駐車場	●	
8		C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)	●	54	E140		自転車駐車場	●	
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)	●	55	E150		雪崩防止(土工DB)	●	
10		C013	プレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)	●	56	E160		落石防止(土工DB)	●	
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)	●	57	E170		消雪パイプ	●	
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)	●	58	E180		ロードヒーティング	●	
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路B O X(土工DB)	●	59	E190		除雪S T	●	
14	C019	停車帯区間		37	D090	横断B O X(土工DB)	●	60	E200	防災備蓄		●		
15	C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート(土工DB)	●	61	E210	共同溝	●			
16	C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)	●	62	E220	CAB電線共同溝	●			
17	C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)	●	63	E230	植栽	●			
18	C020	縦断勾配	●	41	E010	防護柵	●	64	E240	遮音施設	●			
19	C021	バーチカルカーブ	●	42	E020	照明(附属物DB)	●	65	E250	遮光フェンス	●			
20	C030	平面線形基本	●	43	E030	反射式視線誘導	●	66	E270	流雪溝(土工DB)	●			
21	C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導	●	67	E330	光ケーブル	●			
22	C050	舗装基本		45	E050	標識(附属物DB)	●	68	E334	光ケーブル端局	●			
23	C060	道路交差点	●	46	E060	情報板(附属物DB)	●	69	E350	ビーコン	●			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

道路施設基本データの作成における留意事項を以下に示す。

- ◇新設工事は、新規データを作成する(当該工事に係わる情報のみ)。
- ◇修繕工事は、既存登録データを考慮し作成するものとし、補修履歴がある工種は必ず補修履歴に関する情報も作成する。
- ◇点検DBの対象施設の場合、このDBから既存登録データを入手する。
(照明、標識、情報板の最新情報は点検DBに格納)
- ◇施設を撤去した場合は、削除データを作成する。
- ◇区画線や営繕工事など、道路改変を伴わない工事は作成対象外とする。

説明2		道路施設データ(道路管理DB(基幹システム))		
実施内容	道路施設データ作成	実施者	データ作成業務(開建)	
関連システム	道路管理DB/点検DB			
内容説明	道路施設基本データ(工事単位)に基づき、道路施設データ(施設単位)を作成するものである。 道路施設基本データが修正若しくは削除データの場合は、既存登録データを入力して道路施設データを作成する。			
使用データ等	道路施設基本データ ※発注者から入手 既存の登録データ ・点検DB登録対象工種以外は、発注者から入手(MDB形式) ・点検DB登録対象工種は、点検DBから取得			
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ作成編/更新編/項目別記入要領集】 新規シート(EXCEL) ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)			
対象工種				

道路施設データは、下表に示す工種を対象に作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点	●	47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	●
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道	●	48		E080	I T V	●
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道	●	49		E090	車両感知器	●
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯	●	50		E100	車両計測	●
5	状況道路	B010	交通規制		28		C110	環境施設帯	●	51		E110	気象観測	●
6		B020	交通現況		29		D010	橋梁(道路橋DB)	●	52		E120	災害予知装置	●
7		B030	規制区間		30		D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53		E130	自動車駐車場	●
8	道路構造	C010	路線道路現況		31		D030	横断歩道橋(附属物DB)	●	54		E140	自転車駐車場	●
9		C012	供用区間		32		D040	トンネル(トンネルDB)	●	55		E150	雪崩防止(土工DB)	●
10		C013	ブレーキ区間		33		D050	洞門(土工DB)	●	56		E160	落石防止(土工DB)	●
11		C014	道路規格		34		D060	スノーシールド(土工DB)	●	57		E170	消雪パイプ	●
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)	●	58	E180		ロードヒーティング	●	
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)	●	59	E190		除雪ST	●	
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)	●	60	E200		防災備蓄	●	
15		C01A	遊譲車線区間		38	D100	パイプカルパート(土工DB)	●	61	E210		共同溝	●	
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)	●	62	E220		CAB電線共同溝	●	
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)	●	63	E230		植栽	●	
18		C020	縦断勾配	●	41	E010	防護柵	●	64	E240		遮音施設	●	
19		C021	パーナカルカーブ	●	42	E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス	●	
20		C030	平面線形基本	●	43	E030	反射式視線誘導	●	66	E270		流雪溝(土工DB)	●	
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導	●	67	E330		光ケーブル	●	
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334		光ケーブル端局	●	
23	C060	道路交差点	●	46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン		●		

※ ()内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

道路施設データの作成における留意事項を以下に示す。

- ◇点検DB対象施設(橋梁、トンネル等)の最新情報は、点検DBから入手する。
- ◇地下横断歩道、道路BOX、横断BOXは以下の場合、工種を橋梁または橋側歩道橋として作成する。
- ◇舗装の道路施設データは新設・修繕工事にて作成するため対象外
- ◇照明、標識、情報板の道路施設データは点検業務にて作成するため対象外

説明2-1		道路施設データ(道路管理DB(基幹システム))		
実施内容	(道路施設データの確認)	実施者	データ作成業務(開建)	
関連システム	道路管理DB/点検DB			
内容説明	法定点検施設(道路橋、トンネル、シェッド、大型カルバート、横断歩道橋)に対する諸元情報(基礎情報、写真、図面情報)が正しく作成されていることを確認するものである。			
使用データ等	道路施設の77条調査 [*] /諸元情報(道路管理DB) [*] 点検DB(対象DB:下表参照)から取得			
使用マニュアル	77条調査との比較によるチェック・作成 [*] 本書別紙2			
対象工種				

道路施設データの確認は、下表に示す工種を対象に実施する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	DI D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)	●	52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)	●	54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)	●	55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)	●	56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)	●	57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)	●	58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)	●	59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)	●	60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイプカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝(土工DB)		
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

道路施設データを確認する際の留意事項を以下に示す。

- ◇地下横断歩道、道路BOX、横断BOXの77条調査の情報を取得する場合は、下記内容に従い対象となる点検DBを参照する。
 - ・道路軸方向の外寸2m以上かつ土被り1m未満の施設:道路橋DB
 - ・内空幅が2車線以上の施設:土工DB

説明3		道路基本情報データ(道路管理DB(基幹システム))		
実施内容	道路基本情報データ作成	実施者	データ作成業務(開建)	
関連システム	道路管理DB			
内容説明	新設・修繕工事の作成対象外となっている道路基本情報データを作成する必要がある箇所(新規供用路線、拡幅など)について確認し、作成に必要となる資料や情報を収集してデータを作成するものである。			
使用データ等	道路台帳附図、道路施設現況調書、工事完成図書等 ※発注者より入手			
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ作成編／更新編／項目別記入要領集】 新規シート(EXCEL) ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)			
対象工種				

道路基本情報データは、下表に示す工種を対象に作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄	●	24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物D及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地	●	25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名	●	26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域	●	27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制	●	28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況	●	29	D010	橋梁		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間	●	30	D020	橋側歩道橋		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況	●	31	D030	横断歩道橋		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間	●	32	D040	トンネル		55	E150		雪崩防止		
10		C013	ブレーキ区間	●	33	D050	洞門		56	E160		落石防止		
11		C014	道路規格	●	34	D060	スノーシート		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等	●	35	D070	地下横断歩道		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間	●	36	D080	道路BOX		59	E190		除雪S T		
14		C019	停車帯区間	●	37	D090	横断BOX		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間	●	38	D100	パイカルバート		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間	●	39	D110	のり面		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間	●	40	D120	擁壁		63	E230		植栽		
18	C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240	遮音施設				
19	C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明		65	E250	遮光フェンス				
20	C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝				
21	C040	幅員構成	●	44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル				
22	C050	舗装基本		45	E050	標識		68	E334	光ケーブル端局				
23	C060	道路交差点		46	E060	情報板		69	E350	ビーコン				

留意事項

道路基本情報データの作成における留意事項を以下に示す。

- ◇新規供用路線がある場合は必ず作成する。
- ◇既存路線においても拡幅した箇所が作成対象となる。
- ◇管理移管・現旧区分の変更、市町村合併や市制施行に伴う変更内容を反映する。

説明4		登録用データ(道路管理DB(基幹システム))		
実施内容	登録用データ作成	実施者	データ作成業務(開建)	
関連システム	道路管理DB/点検DB			
内容説明	作成した道路施設データ・道路基本情報データに対して各データを識別する整理番号を付与するものである。なお、作成については項目間・範囲、親子データの関連性、工種間関連データの整合性を総合的に確認する。			
使用データ等	道路施設データ/道路基本情報データ			
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ更新編】 ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)			
対象工種				

登録用データは、下表に示す工種を対象に作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄	●	24	道路構造	C070	鉄道交差点	●	47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	●
2		A020	敷地	●	25		C080	歩道自歩道	●	48		E080	I T V	●
3		A030	地名	●	26		C090	独立専用自歩道	●	49		E090	車両感知器	●
4		A070	D I D区域	●	27		C100	中央帯	●	50		E100	車両計測	●
5	道路状況	B010	交通規制	●	28	C110	環境施設帯	●	51	E110		気象観測	●	
6		B020	交通現況	●	29	D010	橋梁(道路橋DB)	●	52	E120		災害予知装置	●	
7		B030	規制区間	●	30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53	E130		自動車駐車場	●	
8	道路構造	C010	路線道路現況	●	31	D030	横断歩道橋(附属物DB)	●	54	E140		自転車駐車場	●	
9		C012	供用区間	●	32	D040	トンネル(トンネルDB)	●	55	E150		雪崩防止(土工DB)	●	
10		C013	ブレーキ区間	●	33	D050	洞門(土工DB)	●	56	E160		落石防止(土工DB)	●	
11		C014	道路規格	●	34	D060	スノーシールド(土工DB)	●	57	E170		消雪パイプ	●	
12		C015	路線指定年月等	●	35	D070	地下横断歩道(土工DB)	●	58	E180		ロードヒーティング	●	
13		C018	登坂車線区間	●	36	D080	道路BOX(土工DB)	●	59	E190		除雪S T	●	
14		C019	停車帯区間	●	37	D090	横断BOX(土工DB)	●	60	E200		防災備蓄	●	
15		C01A	避讓車線区間	●	38	D100	パイカルバート(土工DB)	●	61	E210		共同溝	●	
16		C01B	副道区間	●	39	D110	のり面(土工DB)	●	62	E220		CAB電線共同溝	●	
17		C01C	ランプ区間	●	40	D120	擁壁(土工DB)	●	63	E230		植栽	●	
18		C020	縦断勾配	●	41	E010	防護柵	●	64	E240		遮音施設	●	
19		C021	バーチカルカーブ	●	42	E020	照明(附属物DB)	●	65	E250		遮光フェンス	●	
20		C030	平面線形基本	●	43	E030	反射式視線誘導	●	66	E270	流雪溝(土工DB)	●		
21		C040	幅員構成	●	44	E040	自光式視線誘導	●	67	E330	光ケーブル	●		
22		C050	舗装基本(舗装DB)	●	45	E050	標識(附属物DB)	●	68	E334	光ケーブル端局	●		
23		C060	道路交差点	●	46	E060	情報板(附属物DB)	●	69	E350	ピーコン	●		

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

登録用データの作成における留意事項を以下に示す。

- ◇整理番号の重複や不整合、イメージデータの不足等、データ構造に問題ないかを確認する。(チェックリストに基づく、更新用データのチェック)

説明5		登録用データ(道路管理DB(基幹システム))		
実施内容	登録用データ更新	実施者	データ更新業務(本局)	
関連システム	道路管理DB/点検DB			
内容説明	作成した登録用データに対し、道路管理DBシステムの地図機能で施設位置を表示するための緯度経度情報を付加するものである。			
使用データ等	登録用データ DRMデータ(デジタル道路地図データベース更新業務成果 EBCDIC版)			
使用マニュアル	本局業務概要			
対象工種				

登録用データは、下表に示す工種を対象に更新する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点	●	47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	●
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道	●	48		E080	ITV	●
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道	●	49		E090	車両感知器	●
4	道路状況	A070	D I D区域	●	27	C100	中央帯	●	50	E100		車両計測	●	
5		B010	交通規制		28	C110	環境施設帯	●	51	E110		気象観測	●	
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)	●	52	E120		災害予知装置	●	
7		B030	規制区間	●	30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53	E130		自動車駐車場	●	
8		C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)	●	54	E140		自転車駐車場	●	
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)	●	55	E150		雪崩防止(土工DB)	●	
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)	●	56	E160		落石防止(土工DB)	●	
11	C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)	●	57	E170	消雪パイプ		●		
12	C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)	●	58	E180	ロードヒーティング		●		
13	C018	登坂車線区間	●	36	D080	道路BOX(土工DB)	●	59	E190	除雪ST		●		
14	C019	停車帯区間	●	37	D090	横断BOX(土工DB)	●	60	E200	防災備蓄		●		
15	C01A	避讓車線区間	●	38	D100	パイプカルバート(土工DB)	●	61	E210	共同溝		●		
16	C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)	●	62	E220	CAB電線共同溝		●		
17	C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)	●	63	E230	植栽		●		
18	C020	縦断勾配		41	附属物DB及び付帯施設	E010	防護柵	●	64	E240		遮音施設	●	
19	C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250	遮光フェンス		●		
20	C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導	●	66	E270	流雪溝(土工DB)		●		
21	C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導	●	67	E330	光ケーブル		●		
22	C050	舗装基本		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局		●		
23	C060	道路交差点	●	46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン		●		

※ ()内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

登録用データの更新における留意事項を以下に示す。

◇DRMデータを用いて算出した緯度経度情報を付加するものとし、施設データが正しく路線上に位置していることを、地理院地図等を用いて確認する。

◇ランプ区間等に位置する施設はDRMデータから取得できないことから、地理院地図等で緯度経度情報を手動で取得する。

説明6		データ登録(道路管理DB(基幹システム))		
実施内容	データ登録	実施者	データ更新業務(本局)	
関連システム	道路管理DB			
内容説明	緯度経度情報を付加した登録用データを用いて、本局サーバ室の道路管理DBを更新するものである。			
使用データ等	道路管理DB登録用データ 道路管理データベースシステム データ登録機能			
使用マニュアル	本局業務概要 データ登録機能操作マニュアル			

対象工種

道路管理DBへの登録は、下表に示す工種を対象とする。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄	●	24	道路構造	C070	鉄道交差点	●	47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	●
2		A020	敷地	●	25		C080	歩道自歩道	●	48		E080	I T V	●
3		A030	地名	●	26		C090	独立専用自歩道	●	49		E090	車両感知器	●
4		A070	D I D区域	●	27		C100	中央帯	●	50		E100	車両計測	●
5	道路状況	B010	交通規制	●	28	C110	環境施設帯	●	51	E110		気象観測	●	
6		B020	交通現況	●	29	D010	橋梁(道路橋DB)	●	52	E120		災害予知装置	●	
7		B030	規制区間	●	30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53	E130		自動車駐車場	●	
8		C010	路線道路現況	●	31	D030	横断歩道橋(附属物DB)	●	54	E140		自転車駐車場	●	
9		C012	供用区間	●	32	D040	トンネル(トンネルDB)	●	55	E150		雪崩防止(土工DB)	●	
10		C013	ブレーキ区間	●	33	D050	洞門(土工DB)	●	56	E160		落石防止(土工DB)	●	
11		C014	道路規格	●	34	D060	スノーシールド(土工DB)	●	57	E170		消雪パイプ	●	
12	C015	路線指定年月等	●	35	D070	地下横断歩道(土工DB)	●	58	E180	ロードヒーティング		●		
13	C018	登坂車線区間	●	36	D080	道路B O X(土工DB)	●	59	E190	除雪S T		●		
14	C019	停車帯区間	●	37	D090	横断B O X(土工DB)	●	60	E200	防災備蓄		●		
15	C01A	避讓車線区間	●	38	D100	パイカルパート(土工DB)	●	61	E210	共同溝		●		
16	C01B	副道区間	●	39	D110	のり面(土工DB)	●	62	E220	CAB電線共同溝		●		
17	C01C	ランプ区間	●	40	D120	擁壁(土工DB)	●	63	E230	植栽		●		
18	C020	縦断勾配	●	41	E010	防護柵	●	64	E240	遮音施設		●		
19	C021	パーチカルカーブ	●	42	E020	照明(附属物DB)	●	65	E250	遮光フェンス		●		
20	C030	平面線形基本	●	43	E030	反射式視線誘導	●	66	E270	流雪溝(土工DB)		●		
21	C040	幅員構成	●	44	E040	自光式視線誘導	●	67	E330	光ケーブル	●			
22	C050	舗装基本	●	45	E050	標識(附属物DB)	●	68	E334	光ケーブル端局	●			
23	C060	道路交差点	●	46	E060	情報板(附属物DB)	●	69	E350	ビーコン	●			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

道路管理DBへの登録における留意事項を以下に示す。

- ◇データ登録作業の前後に、万が一サーバが破損した際などに後からデータが復元できるようデータベースのバックアップを実施する。
- ◇業務で作成した新規データ・削除データの件数を加味し、データ更新後の登録データ件数の妥当値を予め計算しておき、更新後の件数が妥当値と等しいことを確認する。

説明7		重要構造物図面・設計図書(道路管理DB(資料検索システム))		
実施内容	重要構造物図面・設計図書作成	実施者	新設・修繕工事	
関連システム	道路管理DB(サブシステム)			
内容説明	橋梁・トンネル等の重要構造物における新設・補修工事の図面や設計図書について、道路管理DBシステムの連携システムである「資料検索システム」による検索・閲覧等を可能とするため、その基となるPDFデータを作成するものである。また、距離標、名称、図面名称、作成年月等を示す「ファイル管理データ」(csv)を作成する。			
使用データ等	完成図書類			
使用マニュアル	重要構造物図面・設計図書の電子媒体作成手順書(案)【工事受注者用】 ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)			
対象工種				

下表に示す工種を対象に重要構造物図面・設計図書データを作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物D及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110	気象観測			
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁	●	52	E120	災害予知装置			
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋	●	53	E130	自動車駐車場			
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋	●	54	E140	自転車駐車場			
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル	●	55	E150	雪崩防止			
10		C013	プレーキ区間		33	D050	洞門	●	56	E160	落石防止			
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシエッド	●	57	E170	消雪パイプ			
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道	●	58	E180	ロードヒーティング			
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路B O X	●	59	E190	除雪S T			
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断B O X	●	60	E200	防災備蓄			
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート		61	E210	共同溝	●		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面		62	E220	CAB電線共同溝	●		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁	●	63	E230	植栽			
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240	遮音施設			
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明		65	E250	遮光フェンス			
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝			
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本		45	E050	標識		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板		69	E350	ビーコン			

留意事項

重要構造物図面・設計図書の作成における留意事項を以下に示す。

◇図面はA1サイズ、設計図書はA4サイズとし、高画質でPDF化する。

◇ファイル管理データは、図面は1枚毎、設計図書は1冊単位に作成する。

説明8	登録用データ(道路管理DB(資料検索システム))		
実施内容	登録用データ作成	実施者	データ作成業務(開建)
関連システム	道路管理DB(サブシステム)		
内容説明	工事受注者が作成した重要構造物図面・設計図書データ(PDFファイル)およびファイル管理データを基に、登録用データ(数値文字データ)(CSV形式)を作成し、PDFファイルを所定のフォルダ、ファイル名で格納するものである。		
使用データ等	重要構造物図面・設計図書データ ファイル管理データ 道路管理DB登録用データ		
使用マニュアル	資料検索システム更新データ作成手順(案) 道路管理DB作成マニュアル【データ作成編/更新編】 ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)		
対象工種			

下表に示す工種を対象に登録用データを作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	状況道路	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110	気象観測			
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁	●	52	E120	災害予知装置			
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋	●	53	E130	自動車駐車場			
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋	●	54	E140	自転車駐車場			
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル	●	55	E150	雪崩防止			
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門	●	56	E160	落石防止			
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシート	●	57	E170	消雪パイプ			
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道	●	58	E180	ロードヒーティング			
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX	●	59	E190	除雪ST			
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX	●	60	E200	防災備蓄			
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイプカルバート		61	E210	共同溝	●		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面		62	E220	CAB電線共同溝	●		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁	●	63	E230	植栽			
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240	遮音施設			
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明		65	E250	遮光フェンス			
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝			
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本		45	E050	標識		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板		69	E350	ビーコン			

留意事項

資料検索システム登録用データ作成の作成における留意事項を以下に示す。

- ◇キー情報である「地整C～整理番号1」について、道路管理DB(基幹システム)と整合を図る。
- ◇既存施設における登録用データ(数値文字データ)のPATH情報・FILE情報は、イメージデータが格納されているフォルダ情報を入手して、既存のフォルダ情報を利用する。
- ◇イメージデータがTIFF形式の場合は、PDF形式に変換する。

説明9	登録用データ(道路管理DB(資料検索システム))		
実施内容	データ登録	実施者	データ更新業務(本局)
関連システム	道路管理DB(サブシステム)		
内容説明	作成した資料検索システム登録用データを用いて、資料検索システムのデータベースを更新するものである。		
使用データ等	資料検索システム登録用データ 資料検索システム データ登録機能		
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ更新編】 ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP) 資料検索システム データ登録機能操作マニュアル		
対象工種			

下表に示す工種を対象にデータ登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物D B 及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁	●	52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋	●	53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋	●	54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル	●	55	E150		雪崩防止		
10		C013	プレーキ区間		33	D050	洞門	●	56	E160		落石防止		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド	●	57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道	●	58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路B O X	●	59	E190		除雪S T		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断B O X	●	60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート		61	E210		共同溝	●	
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面		62	E220		CAB電線共同溝	●	
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁	●	63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明		65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝		
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本		45	E050	標識		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板		69	E350	ビーコン			

留意事項

資料検索システムの更新における留意事項を以下に示す。

- ◇データ登録機能において、データチェックを行い、エラーが無いことを確認した上でデータを登録する。
- ◇登録後に資料検索システムを立ち上げ、該当施設の図面、設計図書が表示されることを確認する。

説明10		登録用データ(道路管理DB(附図検索システム))		
実施内容	登録用データ作成	実施者	データ作成業務(開建)	
関連システム	道路管理DB(サブシステム)			
内容説明	工事完成平面図(竣功図)等を基に道路線形の変更内容、区間等について、既存台帳附図との比較、整合を行い、距離標の再設定等を行い、既存台帳附図を更新するものである。その際、道路管理DBの施設位置に旗揚げ表示を行うものとする。また、附図のタイトルとなる登録用データ(数値文字データ)(CSV形式)を作成する。			
使用データ等	既存の道路維持台帳附図 工事完成図等 道路管理DB登録用データ 点検DB(附属物DB)登録データ ※照明・標識・情報板のみ			
使用マニュアル	道路維持台帳附図作成要領(案) 道路管理DB作成マニュアル【データ作成編/更新編】 ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)			
対象工種				

作成した道路維持台帳附図について、下表に示す工種を対象に施設位置を旗揚げする。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点	●	47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	●
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	●
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道	●	49		E090	車両感知器	●
4		A070	D I D 区域		27		C100	中央帯	●	50		E100	車両計測	●
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測	●	
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁	●	52	E120		災害予知装置	●	
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋	●	53	E130		自動車駐車場	●	
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋	●	54	E140		自転車駐車場	●	
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル	●	55	E150		雪崩防止	●	
10		C013	プレーキ区間		33	D050	洞門	●	56	E160		落石防止	●	
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシエッド	●	57	E170		消雪パイプ	●	
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道	●	58	E180		ロードヒーティング	●	
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路B O X	●	59	E190		除雪S T	●	
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断B O X	●	60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイプカルバート	●	61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面	●	62	E220		CAB電線共同溝	●	
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁	●	63	E230		植栽	●	
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵	●	64	E240		遮音施設	●	
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明	●	65	E250		遮光フェンス	●	
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導	●	66	E270		流雪溝	●	
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導	●	67	E330		光ケーブル	●	
22		C050	舗装基本		45	E050	標識	●	68	E334		光ケーブル端局	●	
23		C060	道路交差点	●	46	E060	情報板	●	69	E350		ビーコン	●	

留意事項

附図検索システム登録用データ作成における留意事項を以下に示す。

- ◇登録用データ(数値文字データ)と道路維持台帳附図データ記載の距離標を整合させる。
- ◇修正・削除の場合、登録用データ(数値文字データ)におけるフォルダ名は既存の登録フォルダ名と整合させる。
- ◇照明・標識・情報板については、附属物点検業務で作成された点検DBの更新用データをベースとして附図に旗揚げする。

説明11	登録用データ(道路管理DB(附図検索システム))		
実施内容	データ登録	実施者	データ更新業務(本局)
関連システム	道路管理DB(サブシステム)		
内容説明	作成した附図検索システム登録用データで、附図検索システムのデータベースを更新するものである。		
使用データ等	附図検索システム登録用データ 附図検索システム データ登録機能		
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ更新編】 ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP) 附図検索システム データ登録機能操作マニュアル		
対象工種			

下表に示す工種が旗揚げされた附図を更新する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点	●	47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	●
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	●
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道	●	49		E090	車両感知器	●
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯	●	50		E100	車両計測	●
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測	●	
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁	●	52	E120		災害予知装置	●	
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋	●	53	E130		自動車駐車場	●	
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋	●	54	E140		自転車駐車場	●	
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル	●	55	E150		雪崩防止	●	
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門	●	56	E160		落石防止	●	
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド	●	57	E170		消雪パイプ	●	
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道	●	58	E180		ロードヒーティング	●	
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX	●	59	E190		除雪S T	●	
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX	●	60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート	●	61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面	●	62	E220		CAB電線共同溝	●	
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁	●	63	E230		植栽	●	
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵	●	64	E240		遮音施設	●	
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明	●	65	E250		遮光フェンス	●	
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導	●	66	E270		流雪溝	●	
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導	●	67	E330		光ケーブル	●	
22		C050	舗装基本		45	E050	標識	●	68	E334		光ケーブル端局		
23		C060	道路交差点	●	46	E060	情報板	●	69	E350		ビーコン	●	

留意事項

附図検索システムの更新における留意事項を以下に示す。

- ◇データ登録機能において、データチェックを行い、エラーが無いことを確認した上でデータを登録する。
- ◇登録後に附図検索システムを立ち上げ、該当図面における路線名、図名・縮尺、区間・図面番号が正しいことを確認する。

説明12		登録用データ(道路管理DB(舗装台帳閲覧システム))	
実施内容	登録用データ作成	実施者	データ作成業務(開建)
関連システム	道路管理DB(サブシステム)		
内容説明	現況の道路構造を舗装施工区分(一次改築、二次改築、交安、修繕)毎の履歴図及び定規図をPDFファイルとしてとりまとめ、整理番号・距離標・図面区分・沿道区分(市街地・郊外地)等を示したタイトルデータを作成するものである。		
使用データ等	既存の舗装施工区分台帳図・舗装定規図 工事完成図等改築工事、維持修繕工事及び歩道設置工事等の関係資料		
使用マニュアル	舗装施工区分台帳図・舗装定規図作成要領(案) 道路管理DB作成マニュアル【データ作成編/更新編】 ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)		
対象システム			

下図のシステムを対象に舗装台帳閲覧システム登録用データを作成する。



留意事項

舗装台帳閲覧システム登録用データ作成における留意事項を以下に示す。

- ◇作成(更新)した舗装施工区分台帳図・舗装定規図ファイルだけでなく、既存データも合わせてPDF化するとともに、格納するフォルダ構成は、既存データの格納分類に従う。
- ◇PDFデータは、図面一枚毎のファイルと、路線・道路種別単位で結合した一括ファイルを作成する。
- ◇舗装台帳PDFデータの図面数とタイトルデータの行数を整合させる。

説明13	登録用データ(道路管理DB(舗装台帳閲覧システム))		
実施内容	データ登録	実施者	データ更新業務(本局)
関連システム	道路管理DB(サブシステム)		
内容説明	作成した舗装台帳閲覧システム登録用データを用いて、舗装台帳閲覧システムのデータベースを更新するものである。		
使用データ等	舗装台帳閲覧システム登録用データ		
使用マニュアル	本局業務概要		
対象システム			

舗装台帳閲覧システム登録用データを、下図のシステムへ登録する。



留意事項	<p>舗装台帳閲覧システムの更新における留意事項を以下に示す。</p> <p>◇更新後に舗装台帳閲覧システムを立ち上げ、該当路線の図面が表示されることを確認する。</p>
------	---

説明14	登録用データ(道路管理DB(情報ボックス整備状況閲覧システム))		
実施内容	登録用データ作成	実施者	データ作成業務(開建)
関連システム	道路管理DB(サブシステム)		
内容説明	管内の情報ボックス事業における施設の整備状況情報及び使用状況情報等を基に、整備状況図、整備状況調書、情報ボックス整備状況模式図、情報ボックス管理路線図、情報ボックス管理台帳のデータを更新するものである。		
使用データ等	既存の情報ボックス整備状況調書データ 情報ボックス事業における収容空間/光ファイバ整備情報(既存、新設、移設区間の竣工図) 収容空間の管路民間貸出し情報/光ファイバの芯線民間貸出し情報		
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ作成編/更新編】 ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)		
対象システム			

下図のシステムを対象に情報ボックス整備状況閲覧システム登録用データを作成する。



留意事項	<p>情報ボックス整備状況閲覧システム登録用データ作成における留意事項を以下に示す。 ◇作成(更新)した情報ボックス関連ファイルだけでなく、既存データも含め管内全路線のデータを本局提出用の登録用データとする。</p>
------	--

説明15	登録用データ(道路管理DB(情報ボックス整備状況閲覧システム))		
実施内容	データ登録	実施者	データ更新業務(本局)
関連システム	道路管理DB(サブシステム)		
内容説明	作成した情報ボックス整備状況閲覧システム登録用データを用いて、情報ボックス整備状況閲覧システムのデータベースを更新する。		
使用データ等	情報ボックス整備状況閲覧システム登録用データ		
使用マニュアル	本局業務概要		
対象システム			

情報ボックス整備状況閲覧システム登録用データを、下図のシステムへ登録する。



留意事項	<p>情報ボックス整備状況閲覧システムの更新における留意事項を以下に示す。 ◇更新後に、情報ボックス整備状況閲覧システムを立ち上げ、該当図面が表示されることを確認する。</p>
------	---

説明16		道路橋DBにおける諸元情報のデータ作成(点検DB(道路橋DB))		
実施内容	登録用データ作成	実施者	データ作成業務(開建)	
関連システム	点検DB(道路橋DB)			
内容説明	道路施設基本データ(工事単位)に基づき、道路施設データ(施設単位)を作成し、作成した道路施設データに対して各データを識別する整理番号を付与するものである。なお、作成にあたっては項目間・範囲、親子データの関連性、工種間関連データの整合性を総合的に確認する。			
使用データ等	道路施設基本データ ※発注者から入手 既存の登録データ ※点検DBから取得			
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ作成編/更新編/項目別記入要領集】 新規シート(EXCEL) ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)			
対象工種				

下表に示す工種を対象に道路橋DBにおける諸元情報を作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	状況路	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)	●	52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)		59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	遊歩車線区間		38	D100	パイプカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230		植栽		
18	C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240	遮音施設				
19	C021	バーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250	遮光フェンス				
20	C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝(土工DB)				
21	C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル				
22	C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局				
23	C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン				

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

道路橋DBの諸元データ作成における留意事項を以下に示す。

- ◇対象施設の最新情報は点検DBから入手する。
- ◇地下横断歩道、道路BOX、横断BOXのうち、道路軸方向の外寸2m以上かつ土被り1m未満(溝橋)に該当するものは道路橋DBのデータとして作成する。
- ◇整理番号重複や不整合、イメージデータの不足等、データ構造に問題ないかを確認する。(チェックリストに基づく、更新用データのチェック)

説明17		道路橋DBにおける諸元情報のデータ登録(点検DB(道路橋DB))		
実施内容	データ登録	実施者	データ更新業務(本局)	
関連システム	点検DB(道路橋DB)			
内容説明	作成した登録用データを、所定のフォルダ構成でZIP圧縮し、道路橋DBに登録するものである。			
使用データ等	道路管理DB登録用データ			
使用マニュアル	全国道路施設データベース 道路橋 操作マニュアル 道路管理データ(MICHI) ※点検DBサイトHPより入手			
対象工種				

下表に示す工種を対象に道路橋DBにおける諸元情報を登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	DI D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	状況路	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)	●	52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	プレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)		59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220	CAB電線共同溝			
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230	植栽			
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240	遮音施設			
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250	遮光フェンス			
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝(土工DB)			
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

道路橋DBの諸元データ登録における留意事項を以下に示す。

◇登録するZIPファイル名は任意とするが、1回の登録で2GBの容量制限がある。

説明18		道路橋DBにおける点検情報のデータ作成・登録(点検DB(道路橋DB))		
実施内容	データ作成・登録	実施者	点検業務	
関連システム	点検DB(道路橋DB)			
内容説明	道路橋の点検情報を作成して、点検DBへ登録するものである。			
使用データ等	定期点検結果 定期点検・カルテ入力システム			
使用マニュアル	橋梁定期点検要領 橋梁の維持管理の体系と橋梁管理カルテ作成要領(案) 橋梁における第三者被害予防措置要領(案) コンクリートの塩害に関する特定点検要領(案) ※国土交通省「道路の老朽化対策」HPより入手 道路橋データベース 操作マニュアル(利用・登録編) ※点検DB HPより入手			
対象工種				

下表に示す工種を対象に道路橋DBにおける点検情報を作成・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)	●	52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシエッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)		59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイプカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝(土工DB)		
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン			

※ ()内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

道路橋DBの点検情報を作成する際の留意事項を以下に示す。

◇事前に定期点検・カルテ入力システムをダウンロードし、各種情報を入力した上で作成する。

説明19		道路橋DBにおける補修補強工事調書の登録(点検DB(道路橋DB))		
実施内容	データ作成・登録	実施者	新設・修繕工事	
関連システム	点検DB(道路橋DB)			
内容説明	補修補強工事調書を作成して、道路橋DBへ登録するものである。			
使用データ等	補修・補強工事調書データ 定期点検・カルテ入力システム			
使用マニュアル	補修・補強工事調書の記入要領(案) ※国土交通省「道路の老朽化対策」HPより入手 道路橋データベース 操作マニュアル(利用・登録編) ※点検DBHPより入手			
対象工種				

下表に示す工種を対象に道路橋DBにおける補修補強工事調書を作成・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	道路構造	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5		B010	交通規制		28		C110	環境施設帯		51		E110	気象観測	
6		B020	交通現況		29		D010	橋梁(道路橋DB)	●	52		E120	災害予知装置	
7		B030	規制区間		30		D020	橋側歩道橋(道路橋DB)	●	53		E130	自動車駐車場	
8		C010	路線道路現況		31		D030	横断歩道橋(附属物DB)		54		E140	自転車駐車場	
9		C012	供用区間		32		D040	トンネル(トンネルDB)		55		E150	雪崩防止(土工DB)	
10		C013	ブレーキ区間		33		D050	洞門(土工DB)		56		E160	落石防止(土工DB)	
11		C014	道路規格		34		D060	スノーシェッド(土工DB)		57		E170	消雪パイプ	
12		C015	路線指定年月等		35		D070	地下横断歩道(土工DB)		58		E180	ロードヒーティング	
13		C018	登坂車線区間		36		D080	道路B O X(土工DB)		59		E190	除雪S T	
14		C019	停車帯区間		37		D090	横断B O X(土工DB)		60		E200	防災備蓄	
15		C01A	避讓車線区間		38		D100	パイカルバート(土工DB)		61		E210	共同溝	
16		C01B	副道区間		39		D110	のり面(土工DB)		62		E220	CAB電線共同溝	
17		C01C	ランプ区間		40		D120	擁壁(土工DB)		63		E230	植栽	
18		C020	縦断勾配		41		E010	防護柵		64		E240	遮音施設	
19		C021	バーチカルカーブ		42		E020	照明(附属物DB)		65		E250	遮光フェンス	
20		C030	平面線形基本		43		E030	反射式視線誘導		66		E270	流雪溝(土工DB)	
21		C040	幅員構成		44		E040	自光式視線誘導		67		E330	光ケーブル	
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45		E050	標識(附属物DB)		68		E334	光ケーブル端局	
23		C060	道路交差点		46		E060	情報板(附属物DB)		69		E350	ビーコン	

※ ()内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

道路橋DBの補修補強工事調書を作成する際の留意事項を以下に示す。

◇既存の道路橋に補修・補強を行った場合に作成する。

説明20		トンネルDBにおける諸元情報のデータ作成(点検DB(トンネルDB))		
実施内容	登録用データ作成	実施者	データ作成業務(開建)	
関連システム	点検DB(トンネルDB)			
内容説明	道路施設基本データ(工事単位)に基づき、道路施設データ(施設単位)を作成するものである。なお、作成にあたっては、作成した道路施設データに対して各データを識別する整理番号を付与するとともに、項目間・範囲、親子データの関連性、工種間関連データの整合性を総合的に確認する。			
使用データ等	道路施設基本データ ※発注者から入手 既存の登録データ ※点検DBから取得			
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ作成編/更新編/項目別記入要領集】 新規シート(EXCEL) ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)			
対象工種				

下表に示す工種を対象にトンネルDBにおける諸元情報を作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	状況道路	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)	●	55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)		59	E190		除雪S T		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230		植栽		
18	C020	縦断勾配		41	附属物DB及び付帯施設	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19	C021	パーチャルカーブ		42		E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス		
20	C030	平面線形基本		43		E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝(土工DB)		
21	C040	幅員構成		44		E040	自光式視線誘導		67	E330		光ケーブル		
22	C050	舗装基本(舗装DB)		45		E050	標識(附属物DB)		68	E334		光ケーブル端局		
23	C060	道路交差点		46		E060	情報板(附属物DB)		69	E350		ビーコン		

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

トンネルDBの諸元データ作成における留意事項を以下に示す。

- ◇対象施設の最新情報は点検DBから入手する。
- ◇整理番号重複や不整合、イメージデータの不足等、データ構造に問題ないかを確認する。
(チェックリストに基づく、更新用データのチェック)

説明21		トンネルDBにおける諸元情報のデータ加工・登録(点検DB(トンネルDB))		
実施内容	データ加工・登録	実施者	データ更新業務(本局)	
関連システム	点検DB(トンネルDB)			
内容説明	作成した登録用データを、トンネルDBに登録できる形に一部加工した上で、データ登録するものである。			
使用データ等	道路管理DB登録用データ			
使用マニュアル	道路管理データ(MICHI)一括登録編 操作マニュアル ※点検DBサイトHPより入手 本書別紙1			
対象工種				

下表に示す工種を対象にトンネルDBにおける諸元情報をデータ加工・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	状況道路	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)	●	55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)		59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイプカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	パーカカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝(土工DB)			
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

トンネルDBの諸元データ登録における留意事項を以下に示す。

◇本書別紙1の内容に従う。

説明22		トンネルDBにおける点検情報のデータ作成・登録(点検DB(トンネルDB))		
実施内容	データ作成・登録	実施者	点検業務	
関連システム	点検DB(トンネルDB)			
内容説明	トンネルの点検情報を作成して、点検DBへ登録するものである。			
使用データ等	定期点検結果			
使用マニュアル	道路トンネル定期点検要領 ※国土交通省「道路の老朽化対策」HPより入手 トンネルDB操作マニュアル(トンネル77条調査編) ※点検DB HPより入手			
対象工種				

下表に示す工種を対象にトンネルDBにおける点検情報を作成・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)	●	55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	プレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)		59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	バーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝(土工DB)			
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23	C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン				

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

トンネルDBの点検情報を作成する際の留意事項を以下に示す。

◇ファイル名はマニュアル記載の入力方法に従い、ファイルが複数になる場合はZIP圧縮する。

説明23		附属物DBにおける諸元情報(横断歩道橋)のデータ作成		
実施内容	登録用データ作成	実施者	データ作成業務(開建)	
関連システム	点検DB(附属物DB)			
内容説明	道路施設基本データ(工事単位)に基づき、道路施設データ(施設単位)を作成するものである。なお、作成にあたっては、作成した道路施設データに対して各データを識別する整理番号を付与するとともに、項目間・範囲、親子データの関連性、工種間関連データの整合性を総合的に確認する。			
使用データ等	道路施設基本データ ※発注者から入手 既存の登録データ ※点検DBから取得			
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ作成編/更新編/項目別記入要領集】 新規シート(EXCEL) ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)			
対象工種				

下表に示す工種を対象に附属物DBにおける諸元情報を作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)	●	54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)		59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	遊譲車線区間		38	D100	パイカルパート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝(土工DB)		
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23	C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン				

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

附属物DB(横断歩道橋)の諸元データ作成における留意事項を以下に示す。

- ◇対象施設の最新情報は点検DBから入手する。
- ◇整理番号重複や不整合、イメージデータの不足等、データ構造に問題ないかを確認する。(チェックリストに基づく、更新用データのチェック)

説明24		附属物DBにおける諸元情報(横断歩道橋)のデータ加工・登録		
実施内容	データ加工・登録	実施者	データ更新業務(本局)	
関連システム	点検DB(附属物DB)			
内容説明	作成した登録用データを、附属物DBに登録できる形に一部加工した上で、データ登録する。			
使用データ等	道路管理DB登録用データ			
使用マニュアル	全国道路施設点検データベース操作マニュアル(道路附属物データベース編) ※点検DBサイトHPより入手 本書別紙1			
対象工種				

下表に示す工種を対象に附属物DBにおける諸元情報をデータ加工・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	状況道路	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)	●	54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)		59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230		植栽		
18	C020	縦断勾配		41	附属物DB及び付帯施設	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19	C021	バーナカルカーブ		42		E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス		
20	C030	平面線形基本		43		E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝(土工DB)		
21	C040	幅員構成		44		E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22	C050	舗装基本(舗装DB)		45		E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23	C060	道路交差点		46		E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

附属物DBの諸元データ登録における留意事項を以下に示す。

◇本書別紙1の内容に従う。

説明25		附属物DBにおける諸元情報(照明/標識/情報板)のデータ作成・登録		
実施内容	データ作成・登録	実施者	点検業務	
関連システム	点検DB(附属物DB)			
内容説明	附属物(照明/標識/情報板)の諸元情報を作成し、点検DB(附属物DB)に登録するものである。 登録に当たっては、点検時に確認した内容を踏まえ、名寄せ・クレンジングを行い、必要に応じて既存データの修正を行い登録するものとする。			
使用データ等	道路施設基本データ(道路照明、道路標識、道路情報板)・・・新設 ※発注者より入手 既存の附属物情報 ※点検DBより取得			
使用マニュアル	全国道路施設点検データベース操作マニュアル (道路附属物データベース編)※点検DBサイトHPより入手			
対象工種				

下表に示す工種を対象に附属物DBにおける諸元情報を作成・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路B O X(土工DB)		59	E190		除雪S T		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断B O X(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220	CAB電線共同溝			
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230	植栽			
18	C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240	遮音施設				
19	C021	パーカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)	●	65	E250	遮光フェンス				
20	C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝(土工DB)				
21	C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル				
22	C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)	●	68	E334	光ケーブル端局				
23	C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)	●	69	E350	ビーコン				

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

附属物DB(照明/標識/情報板)の諸元データ作成における留意事項を以下に示す。

- ◇新規施設に関しては工事で作成された道路施設基本データを基に作成する。
- ◇DB登録施設が現地に存在しない場合は、DBから諸元情報を削除する。
- ◇DB登録施設の諸元情報に誤りがある場合は、データの修正を行う。

説明26	附属物DBにおける点検情報のデータ作成・登録(点検DB(附属物DB))		
実施内容	データ作成・登録	実施者	点検業務
関連システム	点検DB(附属物DB)		
内容説明	附属物の点検情報を作成して、点検DBへ登録するものである。		
使用データ等	定期点検結果 定期点検・カルテ入力システム(横断歩道橋)		
使用マニュアル	歩道橋定期点検要領 附属物(標識、照明施設等)点検要領 ※国土交通省「道路の老朽化対策」HPより入手 全国道路施設点検データベース操作マニュアル(道路附属物データベース編) ※点検DBサイトHPより入手		
対象工種			

下表に示す工種を対象に附属物DBにおける点検情報を作成・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)	●	54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150		雪崩防止(土工DB)		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)		56	E160		落石防止(土工DB)		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)		59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート(土工DB)		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)		63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	バーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)	●	65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝(土工DB)		
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)	●	68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)	●	69	E350	ビーコン			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

附属物DBの点検情報を作成する際の留意事項を以下に示す。

- ◇登録するファイルは、「定期点検・カルテ入力システム(横断歩道橋)」で作成する。
- ◇附属物DBに追加する施設のデータをまとめてzip圧縮する。
- ◇カルテ/定期点検フォルダ以下の「Imageフォルダ」「MDBフォルダ」をzip圧縮する。
- ◇カルテの登録は必須とする(定期点検のみの登録は不可能)。

説明27		舗装DBにおける設計情報のデータ作成・登録		
実施内容	データ作成・登録	実施者	設計業務	
関連システム	点検DB(舗装DB)			
内容説明	舗装の設計情報を作成して、点検DBへ登録するものである。			
使用データ等	舗装点検記録様式(EXCEL)の「6舗装設計シート」 ※国土技術研究センター(JICE)HPより入手			
使用マニュアル	全国道路施設点検データベース(舗装) 登録・利用マニュアル (道路設計業務向け) ※国土技術研究センター(JICE)HPより入手			
対象工種				

舗装DBの設計情報は、下表に示す工種を対象に作成・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物D及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル		55	E150		雪崩防止		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門		56	E160		落石防止		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX		59	E190		除雪S T		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁		63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明		65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝			
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本	●	45	E050	標識		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板		69	E350	ビーコン			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

舗装DBの設計情報を作成する際の留意事項を以下に示す。

- ◇舗装点検記録様式(EXCEL)に表示されるコメントを良く確認してデータを作成する。
- ◇必須項目には必ず情報を記入すること

説明28		舗装DBにおける新設・修繕工事情報のデータ作成・登録		
実施内容	データ作成・登録	実施者	新設・修繕工事	
関連システム	点検DB(舗装DB)			
内容説明	舗装の新設・修繕工事情報(舗装構成)を作成して、点検DBへ登録するものである。			
使用データ等	舗装点検記録様式(EXCEL)の「5舗装構成シート」 ※国土技術研究センター(JICE)HPより入手			
使用マニュアル	全国道路施設点検データベース(舗装) 登録・利用マニュアル (舗装新設・修繕工事向け) ※国土技術研究センター(JICE)HPより入手			
対象工種				

舗装DBの工事情報は、下表に示す工種を対象に作成・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D 区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル		55	E150		雪崩防止		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門		56	E160		落石防止		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX		59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイプカルバート		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面		62	E220	CAB電線共同溝			
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁		63	E230	植栽			
18	C020	縦断勾配		41	附属物DB及び付帯施設	E010	防護柵		64	E240	遮音施設			
19	C021	バーチカルカーブ		42		E020	照明		65	E250	遮光フェンス			
20	C030	平面線形基本		43		E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝			
21	C040	幅員構成		44		E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22	C050	舗装基本	●	45		E050	標識		68	E334	光ケーブル端局			
23	C060	道路交差点		46		E060	情報板		69	E350	ビーコン			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

舗装DBの工事情報を作成する際の留意事項を以下に示す。

- ◇舗装点検記録様式(EXCEL)に表示されるコメントを良く確認してデータを作成する。
- ◇必須項目には必ず情報を記入すること

説明29		舗装DBにおける点検情報のデータ作成・登録		
実施内容	データ作成・登録	実施者	点検業務	
関連システム	点検DB(舗装DB)			
内容説明	舗装の点検情報を作成して、点検DBへ登録するものである。			
使用データ等	舗装点検記録様式(EXCEL)の「2)点検結果シート」 ※国土技術研究センター(JICE)HPより入手			
使用マニュアル	舗装点検要領 ※国土交通省「道路の老朽化対策」HPより入手 全国道路施設点検データベース(舗装) 登録・利用マニュアル (舗装点検業務向け) ※国土技術研究センター(JICE)HPより入手			
対象工種				

舗装DBの点検情報は、下表に示す工種を対象に作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物D及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル		55	E150		雪崩防止		
10		C013	ブレーキ区間		33	D050	洞門		56	E160		落石防止		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド		57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道		58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX		59	E190		除雪S T		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX		60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイプカルバート		61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面		62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁		63	E230		植栽		
18	C020	縦断勾配		41	附属物D及び付帯施設	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19	C021	パーチカルカーブ		42		E020	照明		65	E250		遮光フェンス		
20	C030	平面線形基本		43		E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝		
21	C040	幅員構成		44		E040	自光式視線誘導		67	E330		光ケーブル		
22	C050	舗装基本	●	45		E050	標識		68	E334		光ケーブル端局		
23	C060	道路交差点		46		E060	情報板		69	E350		ピーコン		

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

舗装DBの点検情報を作成する際の留意事項を以下に示す。

- ◇舗装点検記録様式(EXCEL)に表示されるコメントを良く確認してデータを作成する。
- ◇必須項目には必ず情報を記入すること

説明30	土工DBにおける諸元情報のデータ作成		
実施内容	登録用データ作成	実施者	データ作成業務(開建)
関連システム	点検DB(土工DB)		
内容説明	道路施設基本データ(工事単位)に基づき、道路施設データ(施設単位)を作成するものである。なお、作成にあたっては、作成した道路施設データに対して各データを識別する整理番号を付与するとともに、項目間・範囲、親子データの関連性、工種間関連データの整合性を総合的に確認する。		
使用データ等	道路施設基本データ ※発注者から入手 既存の登録データ ※点検DBから取得		
使用マニュアル	道路管理DB作成マニュアル【データ作成編/更新編/項目別記入要領集】 新規シート(EXCEL) ※道路施設基本データ等作成支援サイトより入手(北海道開発局HP)		
対象工種			

下表に示す工種を対象に土工DBにおける諸元情報を作成する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	I T V	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	道路状況	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150		雪崩防止(土工DB)	●	
10		C013	プレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)	●	56	E160		落石防止(土工DB)	●	
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシールド(土工DB)	●	57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)	●	58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)	●	59	E190		除雪S T		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)	●	60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイカルバート(土工DB)	●	61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)	●	62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)	●	63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	パーカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝(土工DB)	●	
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン			

※ ()内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

土工DBの諸元データ作成における留意事項を以下に示す。

- ◇対象施設の最新情報は点検DBから入手する。
- ◇地下横断歩道、道路BOX、横断BOXのうち、道路軸方向の外寸2m以上かつ土被り1m未満の場合は、溝橋として道路橋DBに登録するため、土工DB用の登録用データは作成しない
- ◇整理番号重複や不整合、イメージデータの不足等、データ構造に問題ないかを確認する。(チェックリストに基づく、更新用データのチェック)

説明31		土工DBにおける諸元情報のデータ加工・登録(点検DB(土工DB))		
実施内容	データ加工・登録	実施者	データ更新業務(本局)	
関連システム	点検DB(土工DB)			
内容説明	作成した登録用データを、土工DBに登録できる形に一部加工した上で、データ登録するものである。			
使用データ等	道路管理DB登録用データ			
使用マニュアル	土工データベースシステム 一括登録の手引き(施設データ) 誤って新規登録した場合の対処方法(データ削除する場合) ※点検DBサイトHPより入手 本書別紙1			
対象工種				

下表に示す工種を対象に土工DBにおける諸元情報を加工・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道自歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用自歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5		B010	交通規制		28		C110	環境施設帯		51		E110	気象観測	
6		B020	交通現況		29		D010	橋梁(道路橋DB)		52		E120	災害予知装置	
7		B030	規制区間		30		D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53		E130	自動車駐車場	
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140	自転車駐車場			
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150	雪崩防止(土工DB)	●		
10		C013	プレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)	●	56	E160	落石防止(土工DB)	●		
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシット(土工DB)	●	57	E170	消雪パイプ			
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)	●	58	E180	ロードヒーティング			
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)	●	59	E190	除雪ST			
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)	●	60	E200	防災備蓄			
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイプカルバート(土工DB)	●	61	E210	共同溝			
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)	●	62	E220	CAB電線共同溝			
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)	●	63	E230	植栽			
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240	遮音施設			
19		C021	バーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250	遮光フェンス			
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270	流雪溝(土工DB)	●		
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

土工DBの諸元データ登録における留意事項を以下に示す。

- ◇既存データは、運営機関に「確定解除」依頼をした上で更新する。
- ◇施設データの削除を受注者が行う場合は、一括削除はできないため、Web画面にて1施設ずつデータ削除する。
- ◇本書別紙1の内容に従う。

説明32		土工DBにおける点検情報のデータ作成・登録(点検DB(土工DB))		
実施内容	データ作成・登録	実施者	点検業務	
関連システム	点検DB(土工DB)			
内容説明	土工の点検情報を作成して、点検DBへ登録するものである。			
使用データ等	定期点検結果 土工DBの既存登録点検データ ※点検DBサイトHPより入手			
使用マニュアル	シェッド、大型カルバート等定期点検要領 道路土工構造物点検要領 ※国土交通省「道路の老朽化対策」HPより入手 土工データベースシステム 一括登録の手引き(点検データ) ※点検DBサイトHPより入手			
対象工種				

下表に示す工種を対象に土工DBにおける点検情報を作成・登録する。

表 対象工種

No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象	No.	区分	コード番号	工種名	対象
1	周辺状況	A010	管轄		24	道路構造	C070	鉄道交差点		47	附属物DB及び付帯施設	E070	交通遮断機	
2		A020	敷地		25		C080	歩道歩道		48		E080	ITV	
3		A030	地名		26		C090	独立専用歩道		49		E090	車両感知器	
4		A070	D I D区域		27		C100	中央帯		50		E100	車両計測	
5	状況道路	B010	交通規制		28	C110	環境施設帯		51	E110		気象観測		
6		B020	交通現況		29	D010	橋梁(道路橋DB)		52	E120		災害予知装置		
7		B030	規制区間		30	D020	橋側歩道橋(道路橋DB)		53	E130		自動車駐車場		
8	道路構造	C010	路線道路現況		31	D030	横断歩道橋(附属物DB)		54	E140		自転車駐車場		
9		C012	供用区間		32	D040	トンネル(トンネルDB)		55	E150		雪崩防止(土工DB)	●	
10		C013	プレーキ区間		33	D050	洞門(土工DB)	●	56	E160		落石防止(土工DB)	●	
11		C014	道路規格		34	D060	スノーシェッド(土工DB)	●	57	E170		消雪パイプ		
12		C015	路線指定年月等		35	D070	地下横断歩道(土工DB)	●	58	E180		ロードヒーティング		
13		C018	登坂車線区間		36	D080	道路BOX(土工DB)	●	59	E190		除雪ST		
14		C019	停車帯区間		37	D090	横断BOX(土工DB)	●	60	E200		防災備蓄		
15		C01A	避讓車線区間		38	D100	パイプカルバート(土工DB)	●	61	E210		共同溝		
16		C01B	副道区間		39	D110	のり面(土工DB)	●	62	E220		CAB電線共同溝		
17		C01C	ランプ区間		40	D120	擁壁(土工DB)	●	63	E230		植栽		
18		C020	縦断勾配		41	E010	防護柵		64	E240		遮音施設		
19		C021	パーチカルカーブ		42	E020	照明(附属物DB)		65	E250		遮光フェンス		
20		C030	平面線形基本		43	E030	反射式視線誘導		66	E270		流雪溝(土工DB)	●	
21		C040	幅員構成		44	E040	自光式視線誘導		67	E330	光ケーブル			
22		C050	舗装基本(舗装DB)		45	E050	標識(附属物DB)		68	E334	光ケーブル端局			
23		C060	道路交差点		46	E060	情報板(附属物DB)		69	E350	ビーコン			

※ () 内は点検DBの対象となるDB種別を示す。

留意事項

土工DBの点検情報を作成する際の留意事項を以下に示す。

- ◇CSVの文字コードは「UTF-8(BOM 付き)」で作成する。
- ◇画像データは所定のフォルダ構成に格納した上でZIP圧縮して登録する。
- ◇登録するZIPファイル名は任意とするが、1回の登録で500MBの容量制限がある。